



千葉労働運動

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市嬰町2番8号(動力車会館)

電話 (鉄) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.3.29 No. 3374

中江必勝へ！正念場に入！ 第三次統一行動に全力を

3月29日～4月3日、集中行動日 - 30日(土) 31日(日)

本日、県議選告示される

全推薦候補の必勝へ

重点候補

市川 福平 (千葉市選挙区)

推薦候補

豊田 勝彦 (市川市選挙区)

松本 正二 (船橋市選挙区)

高橋正八郎 (印旛郡選挙区)

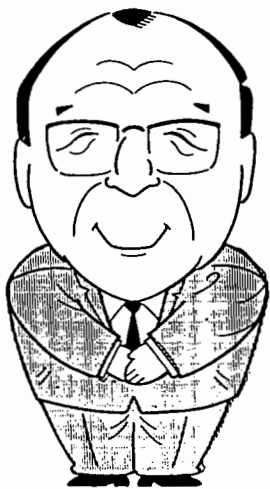
かせ 伸二 (成田市選挙区)

信田 光保 (銚子市選挙区)

伊藤 信也 (香取郡選挙区)

本日、県議会議員選挙が告示されました。右に掲げた全推薦候補の必勝にむけて、全力で闘おうではありませんか。

中江船橋市議選も、いよいよ白熱した正念場に入っています。あと三週間と二日、中江昌夫氏必勝へ、全力をあげようではありませんか。今日から始まる第三次統一行動(三月二十九日、四月三日)は、本当の正念場です。全組合員が船橋市前原の中江昌夫事務所集まるう。



○中江昌夫事務所への行きかた

津田沼駅北口より
新京成バスへ①番のりばから乗車
「二宮支所」下車、約百歩もどる

三里塚現地集会開催される

三・二四三里塚全国集会は、全国から、闘う労働者、市民、学生、五千八〇〇名が集結し、大成功を勝ち得った。

集会は、二期用地のどまんな中、不屈に闘う萩原氏所有の畑で開催された。そこは、「空港フェンス」がきわまで迫り、文字通り、敵公団のどぼとけにつきささる、闘いの武器である。北原事務局長は、「今集会は、十三年前、福田内閣の『犠牲を出しても開港せよ』という強行開港を三・三〇人民の力によって粉碎した。その勝利の思いをこめた二期粉碎の闘いである」

「脱党派は、九年前、反対同盟の路線転向を策し、失敗した。われわれは、物・金で闘っているのではない。正義の闘いである」

「中東戦争では、ここ三里塚から軍用機が深夜、次々と戦場に飛びたつた。軍事空港粉碎、侵略戦争反対の正しさが明確となった」

「権力は、東山氏の死をも利用し、デマゴギーをふりまいている。権力に虐殺された人々に応える道は、勝利する以外にない。農地死守をつらぬき闘いぬく」と反対同盟の決意を明らかにした。

続いて、動労千葉を代表して、田中書記長が特別報告に立ち、

①中東侵略戦争で、今や恐ろしい時代を迎えつつある「戦争のイデオロギー」をまんえんさせてはならない。

②動労千葉は、二波のストに決起した。この闘いは、JR体制粉碎、成田エクスプレスに反対する闘いである。

③ストは、いかなる攻撃にも屈しないわれわれの回答だ。実力闘争こそが、勝利の道、反対同盟と共に闘う。反戦・侵略戦争反対の声をまきおこそうと力強い決意を表明した。次に、反対同盟の決意に移る。

用地内・市東氏「二十七年間の力を出し切って闘う、それが、みなさんへの血盟のあかしだ」

婦人行動隊長・郡司氏「東山君の遺志をうけつぎ、力あるかぎり闘う」

木の根・小川氏「強制執行をするならば、大木よねの闘いのように、私は木の根に住みつくと決意だ」

という三名の発言を受け、全参加者は、二期阻止の決意をうち固めた。

集会後、権力機動隊の弾圧をうちやぶり、デモを貫徹、「空港粉碎」のシュプレヒコールを北総台地にとどろかせ、現地闘争は大勝利に終わった。



△二期用地内をデモ行進する動労千葉と労組交流センターの隊列△